

広島大学大学院人間社会科学研究科 教職開発専攻 (教職大学院)

令和6年度入試説明会(2月入試)



第1回：2023年11月9日（木）18時～19時 対面開催

第2回：2023年11月19日（日）13時～14時 オンライン開催

第3回：2023年12月21日（木）15時30分～16時30分 対面とオンラインのハイブリッド開催

3回開催しますが、どの回に参加してもかまいません。

対面開催の回は、広島大学教育学部C棟C307教室で開催します。

オンライン開催の回は、Zoomで開催いたします。

お申し込みはこちらから



<https://forms.office.com/r/D6TPbKYGKk>

エントリーフォームに必要事項を記入してください。

折り返しご案内をお送りします。

教職大学院ウェブサイト <https://kyoshoku.hiroshima-u.ac.jp/index.html>



令和4年度修了生
山下 喜子 先生
(現職教員として入学)
現在、竹原市立東野小学校勤務

教職大学院を修了し、子どもの見方が変わったと思います。それまでは「これが子どものためになる」、「これをやらせたい」と自分を中心と考えていたけれど、大学院での学びを経て、「子どもはどう考えているのだろう?」や「子どもたちはどのように取り組みたいのだろう?」と、子どもの視点で考えるようになりました。同じように、同僚への見方も変わりました。それまでは「もっとがんばろうや」、「無理してでもやろうよ」と思っていましたが、時間への考え方と同じように、限られた時間と人間の力で、できることをする方がより教育的效果も高まるし、子どもと向き合える時間も確保できると思うようになりました。

所属校校長先生より

竹原市立東野小学校校長
徳森友希男先生



山下先生は、大学院に行って大きく成長しました。研究の仕方・進め方ということもあります、何よりも教育観が変わったと思います。それは、子どもをどのように見るか、子どもがどう考えているかを中心とした教育観—授業だけでなく、学級や児童会でも、子どもたちの発想や着眼点をとても大切に育ててくれています。もう一つ大きく変わったのは、時間の使い方です。それまでは、時間外勤務だろうが、やりたいことができるまで取り組む、という姿勢でしたが、今は限られた時間で工夫するスタイルになりました。このことは、校内の他の教員にもとても良い影響を与えています。学校でバリバリ活躍している教員を大学院に派遣するということはとても大きな決断ですが、他の先生方も大学院に行つてもらいたいと思っています。



令和3年度修了生
鉢谷 朱理 先生
(他大学学部から入学)
現在、東広島市立西条中学校勤務

心理学を学んでいた学部から教職大学院に進学し、それで知らなかったこと、見ていないことに気付かされました。自分の視野が広がったと思います。学部時代は教科(社会科)の専門的な勉強が不十分だったので、アクションリサーチを通して教科の研究ができるのが新鮮でした。他の教科などどのように関連しているのかを学ぶことも出来、今の授業づくりの土台ができたと思います。学部時代に学んだ心理学で生徒に寄り添うことと、教職大学院で学んだ教科指導などを繋げて考えられるようになり、自分の教職の「軸」というか、教育観ができてきたように思います。

所属校校長先生より

東広島市立西条中学校校長
池田隆先生



鉢谷先生の素晴らしいところは、授業をしながら自分の指導を見つめ直すことができていることだと思います。教職大学院の学びをとおして、自分の指導を検証して、指導を修正していくというスタイルが身に付いているのだと思います。鉢谷先生が授業をはじめとする様々な場面で生徒に寄り添おうとする姿を、たいへん頬もしく感じています。これから苦労することがあるかもしれません、2年間の教職大学院で身に付けた自分の「軸」、つまり教育観が鉢谷先生を支えてくれると思います。

入学の動機は、さまざまです。

学部の時は教科の内容研究をやっていたが、授業の実践研究をしてみたかったから／実践的なことも含めて学ぶことができるから／指導を受けたい先生がいたから／理論としての学びを深めたいから／出身大学の教授から強く勧めて頂いたから／教育実習の時に「このまま教員になっていいのだろうか」と不安になったから／教員採用試験に落ちたから／学部時代にコロナ禍で思うような実習ができなかつたから／教職大学院に行った先輩から話を聞いたから／自分の実践してきたことを理論と結び付けたから／視野を広げたから／もっと専門性を高めたから／高校時代の先生のアドバイスがあったから／広島県の教採で2年間の延長の許可をいただいたから／学校心理士の資格を取りたいと思ったから／大学の先生方とのつながりがもてるから／研究仲間が教職大学院に進学したから／勤務先の校長から声をかけられたから／先生と実際に会って話をきいて行ってみたいと思ったから

出願要件

一般選抜	現職教員特別選抜
幼稚園、小学校、中学校及び高等学校のいずれか1つ以上の普通免許状を有する者（当該年度の取得見込を含む）	<input type="radio"/> 学校マネジメントコース 教育委員会等の推薦を受けた者 <input type="radio"/> 教育実践開発コース 教職経験6年以上の者、または教育委員会の推薦を受けた者

現職教員の方は、大学院修学休業の制度を利用することもできます。
詳しくはウェブサイトか入試説明会で！



あなたの入学をお待ちしています。

<https://kyoshoku.hiroshima-u.ac.jp/index.html>

Graduate School of Humanities and Social Sciences, Professional Development Program for Teachers and School Leaders

